

四日市コンビナート先進化検討会(2019)

2020/3/11

部会名:規制合理化部会(規制スマート化)

テーマ名:環境規制スマート化

○:報告
★:報告(仮纏め)
△:開始 ◎完了

テーマリーダー	部会長

参加会社:コンビナート

三菱ケミカル、石原産業、KHネオケム

テーマリーダー:三菱ケミカル(株)

グループリーダー:三菱ケミカル(株)

目標(GOAL):

No	名	概内容	リーダー/担当会社	目標	2019 2020 スケジュール												備考	
					3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
1	土壌汚染対策法	土壌汚染対策法に関わる規制の緩和(土壌・地下水汚染に関する規制を含む)	◎石原産業/三菱ケミカル	三重県条例の根拠と有効性の確認と土壌汚染対策法改正に併せた同条例のスマート化を図る。 ①条例300㎡の根拠 ②土対法900㎡への統一		東結 ○												
2	工場立地法	地域準則(緑地、環境施設面積率)の緩和(敷地外緑地の認定緩和、遊休地の考慮など)	◎三菱ケミカル/石原産業	現在の法規制で明確化されているが、公知でないもの、△運用に任されているものを整理し、併せて、地域準則のスマート化を図る。 ①運用例の確認・整理 ②地域準則のスマート化		△	○						2/12議会へ条例改正案提出 △					*工業地域、工業専用地域における緑地面積率、環境施設面積率の緩和(案) ・緑地面積率10%以上 ・環境施設面積率15%以上
3	公害防止協定	公害防止協定書に係る運用細則の充実	◎KHネオケム/石原産業/三菱ケミカル	公害防止協定における協定値の考え方を整理、共有化することで、スマート化を図る。		△	○											*市環境保全課、企業、規制スマート化(先進化検討部会)による定期的意見交換の仕組み構築

必要あれば追加してください。